

柑橘

有田市営農センター 寺杣 公志

樹上選別

本年は、夏期の乾燥の影響もありましたが、9月以降の定期的な降雨と、裏年傾向であることから、果実径が適正になっている園地も見られます。

そのような場合、「ちょうど良い大きさになったよ」や「これ以上摘果するのはもったいない」と思いがちですが、**摘果の目的は果実肥大の促進・果実径の適正化だけではありません。**

早生以降の園地を再度見回り、仕上摘果で見落とした品質の悪い果実などを摘果するとともに適正着果量になるよう調整しましょう。

特に、本年は着果が少ない傾向から、摘果割合を後期に高めている場合、適度な果径になっていることから、**摘果を控えてしまうと、収穫量が多くなってしまい、樹勢の低下・隔年結果拡大の要因となるため、収穫時点に適正着果量になるよう調整することが重要**です。



以下の果実を摘果しましょう

- 小玉果
- 外傷果
- 病虫害被害果
- 品質不良果



収穫時点に適正着果量になるように調整しましょう

適正葉果比（1果あたりの葉数）

極早生	早生・中生	晩 生
17 ~ 20	20 ~ 25	25



- 出荷階級の適正化につながります（品質の良い中玉果を選抜）
- 連年結果の維持につながります（収穫時に着果過多になると隔年結果が助長）
- 果実品質の向上につながります（品質不良果の排除）

収穫作業

収穫については、園地や樹によるバラツキが大きい分、分割採果や適期採果による品質の均一化・高品質化が重要となるため、園地ごとに着色、糖度、酸度をチェックし、品質基準に基づいて収穫時期を決定しましょう。

一樹内においても、果実品質にバラツキがあるため、成熟が早い外なり果を先に収穫するなど、分割採果を行い、果実品質の均一化に努めましょう。

果実腐敗対策

腐敗果の混入及び出荷先での腐敗は、消費者からの信頼を失うことに繋がります。

防腐剤を散布していても生傷への薬剤効果はありません。なるべく果実を傷付けないよう丁寧に扱うことが重要です。そのため採果は「二度切り」を行い、ハサミ傷やホゾ高を防ぎましょう。

また、果実が濡れた状態での収穫も腐敗の原因となります。**雨採りはしないで**、果実が乾燥した状態で行いましょう。また、**貯蔵病害薬剤散布の徹底**を心掛けましょう。

病虫害防除

薬剤および倍数は「2025年柑橘類防除基準」を参考にしてください。

病 害 虫 名		ポイント
	●貯蔵病害 貯蔵中の腐敗を軽減させるため、 収穫前には貯蔵病害薬剤の散布を徹底 してください。	本年は、夏期の気温が高かったことから、収穫期に果皮の劣化が早まる傾向であることや、酸度についても平年に比べ低い傾向であることから、腐敗果発生 の恐れが高い ことが予想されます。
	●褐色腐敗病 果実成熟期に集中した雨や台風によるスレ傷、泥はねにより発病します。	台風により泥はねがあった場合や豪雨により園地が冠水した場合は、特に注意してください。 冠水して数日発病が見られなくても、着色が始まったら発病することがありますので注意してください。
	●ハナアザミウマ 近年発生および被害が多く、着色期以降に果実を加害し、特に極早生、早生等では腐敗果の原因となります。昨年被害にあった園地は十分に注意してください。	果実同士が当たっている部分に隠れながら集中的に加害 されるため、 仕上摘果・樹上選別時に独立した状態に摘果すること も被害軽減に繋がります。
	●カメムシ 着色期以降は吸汁された部分の果皮と果肉が固着し、品質が低下します。	着色の早い品種・樹を集中的に加害する傾向にあります ので、まず極早生園での発生に注意し、防除を行いましょう。

秋肥の施用

秋肥は樹勢の回復と耐寒性の向上、花芽の分化や新梢の伸長充実などに影響し、連年安定生産するために非常に重要です。

管内では、樹ごとの樹勢や着果のバラツキが見られることから、様々な状態の樹ごとに細やかな対策を行

うことが必要となっています。

連年安定生産のためにも、樹勢の低下した園地では、収穫後速やかに栄養状態を回復させる必要がありますので、**秋肥は適期に適量を確実に施用することが大切**です。

	施肥時期	秋肥施肥量基準	ポイント
早 生	10月下旬～11月中旬	10アールあたり窒素成分で12kg	施肥のタイミングが早すぎると浮皮の発生や着色遅延に繋がりますので、適期に施用してください。 施用の際は、葉色や葉数などを確認しながら樹勢に応じて施用量を加減することが大切です。
普 通	11月中旬		

マルチ被覆園については、収穫後に窒素成分主体の液肥を2～3回程度葉面散布し、必要に応じてかん水を行うなど、樹勢の早期回復を図りましょう。

農薬登録失効のお知らせ

みかん・かんきつ貯蔵病害薬剤の、ベフラン液剤25が令和7年10月末日で農薬登録失効となります。散布期間中での登録失効となりますので、令和7年11月以降の使用は行わないようにしてください。詳しくは各営農センターまでお問い合わせください。
※エムダイファー水和剤については、農薬登録失効期限が令和8年10月の予定となっています。

— 繋がる街の情報局 —



ありだネットワーク
Arida Network



SENIOR **元気です!! 95歳!!**

湯浅町湯浅 **竹井 輝夫さん**

湯浅町老人会の会長を長い間務め、その時のいい思い出がたくさんあるそうです。

畑の作物の手入れや、運動のために昼と夕方2回自転車でお出かけしています。夕方帰宅後は、相撲を観戦するのが一日の日課という輝夫さん。

「月に何回か家族みんな集まっての食事会や老人クラブの交流、ゲートボールなど楽しんでいます。元気の秘訣は、食事と運動!!」と満面の笑顔で話してくれました。

記事=湯浅支店 栗原 真由美



PET **生まれてきてくれてありがとう 和田家の宝物♡**
jijiちゃん(左)・chatoくん(右)・真珠(masyu)くん

湯浅町湯浅 **和田 利昭さん・文子さん**

猫のjijiちゃん(3才)は、弟猫にご飯を横取りされても譲ってあげちゃう優しい姉。

でも姉弟喧嘩になると負けていないそうです。猫のchato君(2才)は、食いしん坊で甘え上手で好奇心旺盛。でも姉思いのカッコイイ一面もあるそうです。そして、犬を飼いたいと友達に話していたら見つけてきてくれ、8月に新たに家族に迎えたのが、今年6月25日に生まれた白豆柴の真珠(masyu)くん。

誕生日が何と和田ご夫婦のご結婚30周年(真珠婚式)の結婚記念日と同じというご縁から名付けたそうです。長い年月をかけてゆっくり育まれる真珠のように、この子達とゆっくり楽しく過ごしていきたいと話してくださいました。

広川支店 竹井 綺来莉



HOBBY **旅が好き!**

有田市糸我町西 **宮井 哲也さん・典子さん**

定年退職をきっかけに、国内外を問わず旅行へ出かける機会が増えたというご夫婦。悩みを抱えていても、二人で旅に出れば自然と気持ちがほぐれるそうです。なかでも、海外旅行では、訪れるたびに新しい出会いや発見があり、視野が広がるばかりだと話してくれました。「足腰が元気なうちは、いろんなところへ出かけたいですね」と笑顔で話すお二人から、旅が人生を彩る大切な時間になっている様子がうかがえました。

宮原支店 平松 依里子

📶 お互い労わり会話すること！

COUPLE

にさわ のぶお
有田川町清水 二澤 宣夫さん・あつ子さん



清水地域で商店を営む二澤さん夫婦は、お店に行くといつもニコニコと接してくれます。そんなお二人は、宣夫さんがあつ子さんのお兄さんの同級生で、小学生の頃から知り合いだったそうです。宣夫さんはあつ子さんの事を「活発な人だなあ」と、また、あつ子さんは、宣夫さんは黄色、あつ子さんはピンク色とお互い珍しい色のランドセルを持っていたことが印象的だったそうです。それから社会人になって再会し、宣夫さんはあつ子さんを『なんて素敵な人！』と再確認。そこからよく話すようになり、結婚に至りました。

当初から真面目で正直な人柄で感謝しています。仕事柄生活時間がほとんど一緒なのでトラブルが頻繁に起こるけれど、2人で仲良く忘れていきます（笑）とあつ子さん。結婚した当初はとてもやさしく接してくれたけど、最近急に厳しくなった（笑）と宣夫さん。それでも昔よくしたケンカも最近はあまりしなくなり、その分よく話すようになりました。「お互い労り合いながらたくさん会話をするのが夫婦円満の秘訣ですね。」とお二人仲良く話してくれました。

記事=清水支店 保田 恵奈

📶 ダンスをしている時が楽しい

CHILD

なかいえ るな たいせい
有田川町下津野 中家 瑠菜さん・大晴さん

4人兄弟の長女瑠菜さんはヒップホップ、三男の大晴さんはブレイクダンスをしているお二人。瑠菜さんはピアノも習っていて、ピアノの先生が好きで自分も将来子供達にピアノを教えたいと思っているそうです。

大晴さんは、夏からソフトテニスも始めて楽しくスポーツをしています。又、虫や生き物を探したり飼ったりするのが好きで、将来はアドベンチャーワールドの飼育員になりたいそうです。そんなお二人にご両親は、それぞれ楽しみながら上達してくれたらと話してくれました。

記事=吉備支所 西崎 量子



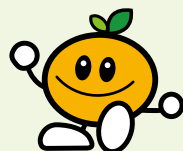
📶 いつき 樹季ちゃん BABY 令和6年5月18日生まれ

のりおか しんと しほこ
パパ&ママ 有田市千田 則岡 新人さん・志穂子さん



ごはんをもりもり食べて
元気に育ってね！

担当=箕島支店 木澤 江里奈



ありだ地域本部 営農指導員のご紹介

営 農 セ ン タ ー

有田市営農センター
0737-83-2975



大西 明日香
080-2548-2825

湯浅営農センター
0737-63-4141



尾崎 有佑
080-2548-2816

広川営農センター 0737-63-3450



久保田 喬也
080-2548-2821



松下 彪
080-2548-2815

清水営農センター
0737-25-0635



田代 悠
080-2548-2823

吉備営農センター 0737-53-1772



橋本 春輝
080-2548-2817



桑原 祥吾
080-2548-2819



松野 慎
080-2548-2827

金屋営農センター 0737-32-4751



橋爪 英彦
080-2548-2829



前田 雄太郎
080-2548-2831

A Q 選 果 場

AQ選果場【中部】 0737-53-1900



北野 佑
080-2548-2818



中谷 俊介
080-2548-2828

AQ選果場【東部】 0737-32-4883



角田 裕哉
080-2548-2826



大嶋 幹生
080-2548-2810

AQ選果場【西部】
0737-83-2288



伊藤 大貴
080-2548-2814

AQ選果場【南部】 0737-62-4651



竹田 耕平
080-2548-2809



榎原 秀弥
080-2548-2820

地
域
本
部

営農指導課
0737-53-2323



青木 元男
080-2548-2808

今後も柑橘類を中心に
様々な組合員ニーズに応
えられるよう、営農指導
活動へ取り組んでいきま
すので、よろしくお願い
致します。

第35回 青年部 ありだ地域本部

ジャンボカボチャコンクール

9月6日開催

結果発表

地域
本部長賞

44.2kg



ささやま あかり
崎山 朱璃さん

こはる
心陽さん

ありだ地域
本部
青年部長賞

40.0kg



ふるや だいち
古家 大馳さん

JA
わかやま
青年部長賞

5.7kg



こはる
来春さん

はやし ひより
林 姫依さん

特別賞

26.0kg



しまづ ゆうた
島津 雄太さん

特別賞

15.0kg



すわ りお
諏訪 莉央さん

ゆうと
友翔さん

あおと
蒼人さん

特別賞

17.2kg



くき せんな
九鬼 千奈さん

りょうな
涼奈さん

特別賞

6.8kg



はちうち みおん
鉢内 美穂さん

ぜんすけ
善介さん

そうすけ
惣介さん